

NCCU NEWS

近畿総支部のみなさんへ

近畿 第126号
2013年12月26日発行
UAゼンセン日本介護クラフトユニオン

発行人 NCCU事務局長 染川 朗
編集人 近畿総支部長 芹生 佳夫

連絡先 上記と同じ

兵庫県議会報告

～私たちの声が、県議会から国へ～

寒さ厳しい中、日々の業務たいへんお疲れ様です。
本年9月から、NCCU兵庫支部委員会において、「介護従事者の社会的地位の向上」を目的として、UAゼンセン兵庫県支部、岸口実県議のご協力を頂きながら、「介護現場の実態を伝え介護従事者が働きやすく、また介護を利用したい方が介護サービスを受けやすくするために」様々な意見・要望を出し、その実現に向けて取り組んできました。



12月13日の兵庫県議会にて「介護職員の処遇改善を求める意見書」(別紙ご参照ください)が可決されました。(この意見書にNCCU組合員の要望が多く盛り込まれることとなりました。)

意見書は兵庫県議会議長から衆議院・参議院両議長、内閣総理大臣及び厚生労働大臣など該当する大臣へ届けられることになりました。

要望の実現に向けて、引き続きUAゼンセン兵庫県支部、岸口実県議との連携を深めて参ります。

みなさんの地域での悩みや要望がありましたら、FAXにてご連絡ください。

FAX 06-6311-5124 NCCU 芹生宛

勤務先住所 (_____ 市 _____ 区)
氏 名 _____ TEL番号 _____
内 容 _____

意見書案 第 64 号

介護職員の処遇改善を求める意見書

我が国の人口は、平成 16 年 12 月の 1 億 2,783 万人をピークに、平成 62(2050)年には 9,203 万人にまで減少すると見込まれている。一方で、高齢化率は上昇し続けており、昭和 25 年の 5%から平成 24 年には 24.1%となっている。これに伴って、要介護高齢者の増加や介護期間の長期化等により介護ニーズが増大しており、介護サービスの役割がますます重要となっている。

さらには、認知症高齢者の増加や障害者の高齢化などにより、介護が多様化する中で、サービスの高度化が求められていることから、介護人材の確保だけにとどまらず、質の高い人材養成にも取り組む必要がある。

しかしながら、業務の内容に対して賃金が低い、あるいは労働時間や勤務体制に不満があるといった処遇の問題、さらには、介護利用者やその家族等からサービスの範囲を超えた要求を強いられる場合もあるなど労働環境の問題等から、他の業務と比較して介護職員の離職率は高い傾向にある。

よって、国におかれては、将来にわたって安全で安心な介護を国民が受けられるよう、下記の項目に早急に取り組み、介護職員の処遇改善に努めるよう強く要望する。

記

- 1 国庫負担の引き上げ等による介護職員の適切な賃金水準の改善や質の高い介護人材の養成・確保、さらには労働条件の改善等に取り組むこと。
- 2 介護保険制度の趣旨や仕組み、サービスの内容について、利用者やその家族を初め広く国民に周知を図り、介護職員が働きやすい環境づくりに努めること。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

平成25年12月13日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
内閣官房長官
総務大臣
財務大臣
厚生労働大臣

} 様

兵庫県議会議長 石 堂 則 本